

ネイティブラビットアンジオテンシンⅡ換酵素

Cat. No. NATE-0015

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アンジオテンシンⅡ換酵素 (EC 3.4.15.1)、または「ACE」は、血管を収縮させることによって間接的に血圧を上昇させます。これは、アンジオテンシンⅠをアンジオテンシンⅡに換することによって行われ、血管を収縮させます。このため、ACE阻害剤と呼ばれるものが血圧を下げるために使用されます。ACE、アンジオテンシンⅠ、およびアンジオテンシンⅡは、体内の液体の量を調節することによって血圧を制御するレニン-アンジオテンシン系 (RAS) の一部です。ACEは、血管の内皮 (内層) の細胞によって肺と腎臓で分泌されます。

別名 ACE; アンジオテンシンⅡ換酵素; EC 3.4.15.1; ジペプチジルカルボキシペプチダーゼ I; ペプチダーゼ P; ジペプチド加水分解酵素, ペプチジルジペプチダーゼ; アンジオテンシンⅡ換酵素; キニナーゼ II; アンジオテンシンⅠ換酵素; カルボキシカテプシン; ジペプチジルカルボキシペプチダーゼ; "ハイパーテンシンⅡ換酵素" ペプチジルジペプチダーゼ I; ペプチジル-ジペプチド加水分解酵素; ペプチジルジペプチド加水分解酵素; 内皮細胞ペプチジルジペプチダーゼ; ペプチジルジペプチダーゼ-4; PDH; ペプチジルジペプチド加水分解酵素; DCP

製品情報

種	ウサギ
由来	ウサギの肺
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.15.1
CAS登録番号	9015-82-1
活性	> 2.0 ユニット/mg タンパク質 (修正ワールブルグ-クリスチャン)
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 8.3の50 mM HEPESおよび300 mM NaCl中で、Hippuryl-His-Leuから1.0 μmoleのヒッピーリック酸を分生成します。